

1 単元 不思議図かんを作ろう

2 指導計画（9時間完了）

(1) 不思議図かんづくり・・・7時間（本時5／7）

(2) 内容の交流・・・・・・・・・・2時間

3 本時の指導

(1) 目標

伝えたいことが分かりやすいように必要な情報を取捨選択し、原稿の基になる組み立て表をまとめることができるようにする。

(2) 情報活用能力の育成について

情報メモ、組み立て表を活用することで文章の内容を広げ、よりよい情報の選択・整理ができるようにする。

(3) 準備

教師：情報メモの例 組み立て表を拡大した物

児童：情報メモ 組み立て表

(4) 指導過程

時間配分	学 習 活 動	指 導 上 の 留 意 点
5分	1 学習のめあてをつかむ	<ul style="list-style-type: none"> ○ 担任の用意した情報メモ(蚊に刺されるとなぜはれるのか)を「テーマに近いもの(◎)」「テーマとは少しずれるが必要だと思うもの(○)」「不必要(×)」に分けさせる。 ○ ×になるものは、伝えたいことに対して関係がないものや、話がそれてしまうようなものが入ることを確認させる。
	<p>めあて 伝えたいことを中心に情報メモを整理して、組み立て表を作ろう。</p>	
15分	2 自分の書いた情報メモを3つの要素に分けて並び替える。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「中」の段落に情報メモを貼り付けて組み立てていくことを確認する。 ○ 先に◎を決め、次に×を考えることを確認する。どちらにも当てはまらないものは、○に分類させる。 ○ ◎○×に分けた後、◎と○を伝えたい順番で並び替えさせる。 ○ ◎の情報は1つ以上あってもよいが、あまり多すぎると、文章全体が何を伝えたいのかわらなくなってしまうため、数を絞らせる。 ○ ○の情報は、◎の情報を伝えていくために必要なものや、読む人の興味を引くことができるようなものを選んでいくことを理解させる。 ○ より興味を引く文章にするためには、◎を後の方の順番にするとよいことを知らせる。

20分	3 5人グループで、互いの組み立て表を読み合い、意見を交換する。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 似たメモは重ねたりつなげたりすることで、1枚にしてもよいこととする。 ○ 合わせて5枚の情報メモを選択させる。 ○ 話し合いが長引きすぎないように、最大4分で交代していき、グループで一人の子の組み立て表について話し合わせる。 ○ 最初に、テーマや調べた情報を読み上げさせ、話し合いが進めやすいようにする。 ○ 一番伝えたいことが◎になっているか、×の中にあつた方がよい情報がないかなどを確認させる。 ○ 同じ分け方や考え方の場合には、認め合いのために、その考えに同意するということを発表させる。 ○ より読みやすく、分かりやすい文章にしていくために、情報メモの並び順についても考えさせる。 ○ グループ全員の話が終わった場合は、話し合いの中で組み立て表が「パワーアップ」した人や、うれしかった声掛け、ためになった声掛けは何か振り返りをさせておく。 ○ 友達にアドバイスをする際には、その人が伝えたいと思っていることを大切にさせ、大幅な内容変更をさせることや、テーマに対する助言はさせないようにする。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>評価事項</p> <p>情報メモ、組み立て表を活用することで文章の内容を広げ、よりよい情報の選択・整理ができています。</p> <p>□…自分のテーマを確認させ、テーマに関係する情報に◎、関係のない情報に×を付けさせることで、よりよい情報の選択・整理を教師とともに進める。</p> <p>☆…○や◎の中から、どうしてその5枚を選んだのか、理由をはっきりさせることで、より説得力のある文章を考えさせる。</p> </div>		
5分	4 学習の振り返りをする。	<ul style="list-style-type: none"> ○ できたことについて確認する。 ○ 今回の話し合いの意義を確認し合うために、ためになった声掛けや、うれしかった声掛けについて発表させる。

※斜体・・・情報活用能力を育成する学習活動